

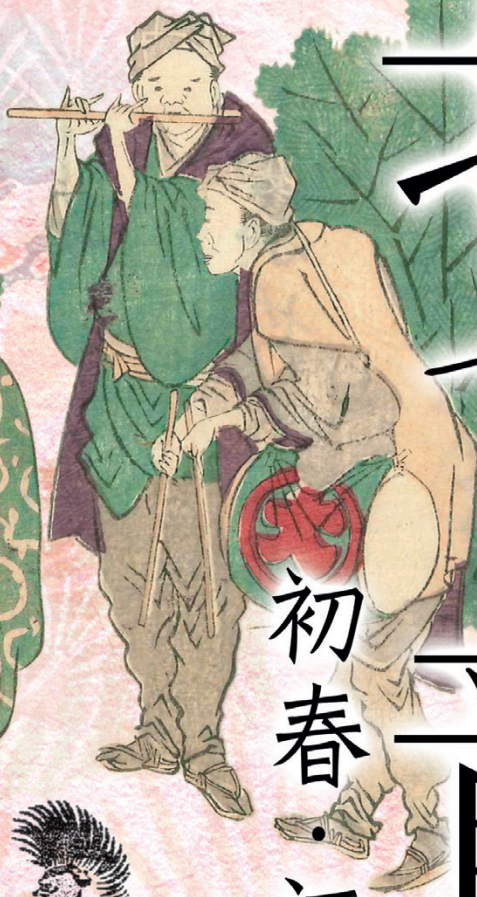
# 北斎の 立 見 楽 を聴くⅢ

おと

初春  
江戸



葛飾北斎『画本狂歌 山満多山』下より  
獅子舞(部分) 墨田区蔵



葛飾北斎『北斎漫画 初編』より  
角兵衛獅子 墨田区蔵



葛飾北斎『北斎漫画 三編』より  
虚無僧 墨田区蔵

## 第一部 | 初春～江戸の音模様

|       |        |
|-------|--------|
| 虚無僧尺八 | 善養寺恵介  |
| 琵琶法師  | 塩高和之   |
| 獅子舞   | 桃川垂紅社中 |

## 第二部 | 歌舞伎の賑わい

|         |        |       |       |
|---------|--------|-------|-------|
| 北斎音風景散策 |        |       |       |
| 案内      | 阿部よしつぐ |       |       |
| 歌舞伎舞踊   | 「越後獅子」 |       |       |
| 舞踊      | 西川大樹   |       |       |
| 長唄      | 杵屋勝四郎  | 杵屋巳之助 | 杵屋佐喜  |
| 三味線     | 杵屋勝国毅  | 杵屋勝十朗 | 杵屋勝国悠 |
| 雑子      | 藤舎呂英社中 |       |       |

平成24年1月8日(日) 午後1時30分開場 | 10/9(日) 会員向け先行発売  
午後2時開演 | 10/16(日) 一般発売

すみだトリフォニーホール 小ホール

入場料金(全席指定) 一般 3,000円 墨田区在住在勤在学、トリフォニークラブ会員 1,500円

ご予約  
お問い合わせ

■トリフォニーホールチケットセンター ■トリフォニーホールチケットオンライン  
Tel.03-5608-1212

http://www.triphony.com(一般券・トリフォニークラブ会員券のみ扱い)

すみだトリフォニーホール  
公式携帯サイト▶



「北斎の音楽を聴く」第3回は、北斎の作品に描かれた江戸の音風景を再現し、角兵衛獅子を歌舞伎舞踊に取り入れた《越後獅子》(1811年成立)を取り上げます。

第1部は、当時の江戸で耳にした音の世界、

市井で聴いたであろう虚無僧尺八や琵琶法師の語りを、善養寺恵介さん、塩高和之さんの演奏で、そして正月らしい獅子舞を、墨田区で活動する桃川亜紅社中でお楽しみ頂きます。

第2部は、俳優の阿部よしつぐさんの案内で、北斎作品から聞こえる音風景を散策し、つづいて、西川大樹さんの《越後獅子》をご覧頂きます。

長唄は杵屋勝四郎社中、囃子は藤舎呂英社中。

いずれも、国内外で大活躍をしている日本の伝統芸能の将来を担う、若手の方々です。

## 主な出演者紹介



### 善養寺恵介 (ぜんようじ・けいすけ)

6歳より、虚無僧尺八の真如道の門下であった父より、尺八の手ほどきを受ける。東京芸術大学大学院修了。大学では、人間国宝の山口五郎に師事。国立劇場主催公演などへの出演多数。2002年ビクター伝統文化振興財団賞「奨励賞」、2008年文化庁芸術祭賞新人賞、2009年同優秀賞など。著書に『はじめての尺八』(音楽之友社)など。



### 西川大樹 (にしかわ・だいき)

日本舞踊正派西川流。幼少より父西川喜之輔に基礎を学び、15歳で西川喜久輔に師事。12名の若手男性舞踊家で構成する「弧の会」のメンバーとして、新しい舞台作品の創作・公演活動を各地で実施。2005年新春舞踊大会にて文部科学大臣奨励賞、2008年「弧の会」として文化庁芸術祭優秀賞受賞。



### 塩高和之 (しおたか・かずゆき)

伝統的な琵琶曲の演奏および、琵琶による新作の作曲に加えて、分野を超えた演奏活動を展開。国内での数多くの公演活動に加えて、2010年には、国際交流基金の派遣による海外公演も行う。東京外国語大学、慶應義塾大学などで、琵琶楽の背景となる中世文化や芸能についての講演も多い。2011年6枚目のCD「風の軌跡」をリリース。



### 杵屋勝四郎 (きねや・かつしろう)

長唄唄方。6代目。杵屋和四蔵の長男に生まれ、4歳から父に長唄の手ほどきを受ける。6歳から長唄三味線の杵屋勝国に師事。東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業。歌舞伎では中村勘三郎の舞台などの立唄を勤め、またNHK教育TV「からだであそぼ」出演、滝沢秀明主演「滝沢革命」邦楽担当など、古典、現代の分野で多面的に活躍中。1997年文化庁芸術祭賞新人賞受賞ほか、受賞多数。



### 桃川流家元 桃川亜紅 (ももかわ・あこう)

3歳より古典舞踊の稽古を始め、18歳で宗家・西川流の師範となる。その後、古典舞踊の基礎を活かし、独自の「江戸かっぱれ」を確立。2007年、桃川流を立ち上げ、家元・桃川亜紅を名乗る。現在は、多数の弟子の指導を行う、師籍25年の舞踊家である。獅子舞・江戸囃子もこなし、他の音楽ジャンルとのコラボレーションも積極的に行っている。



### 杵屋勝国毅 (きねや・かつくにき)

長唄三味線方。長唄三味線の杵屋勝国に師事。Apec Japan2010歌舞伎公演、八千代座100周年坂東玉三郎特別舞踊公演、国立劇場主催公演など、多くの舞台に出演し、期待される新人として活躍中。



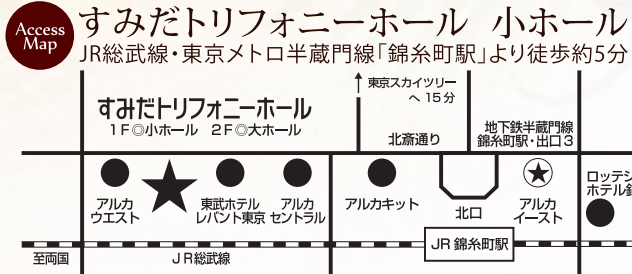
### 阿部よしつぐ

俳優。TSミュージカルファンデーション基礎科を経て、様々なミュージカルに出演。張りのある発声で、説得力のある歌唱をこなし、期待される若手のミュージカル俳優。2011年の出演作品は、「レ・ミゼラブル」(帝国劇場)のアンジョルラス役、「赤毛のアン」(エステー主催)のギルバート役、「わだつみのこえ」(博品館劇場)など。



### 藤舎呂英 (とうしゃ・ろえい)

長唄囃子方。祖父望月天津市郎、父藤舎呂浩と、代々囃子方の家系に生まれる。東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業。国立劇場主催公演「明日をになう新進の舞踊・邦楽鑑賞会」の囃子の担当、テレビ朝日「題名のない音楽会」への出演など、様々な分野で多面的に活躍する若手実力派。2006年日本伝統文化振興財団賞「奨励賞」受賞。



## 企画監修

### 茂手木潔子

専門は音楽学(日本音楽研究)。東京芸術大学大学院終了後、国立劇場演出室にて舞台公演助手を務める。上越教育大学教授を経て、現在有明教育芸術短期大学学科長。民族音楽学者の小泉文夫、柿木吾郎、演出家の木戸敏郎に師事。